

「鳴門教育大学国際教育協力研究 第19号」原稿募集のお知らせ

鳴門教育大学教員教育国際協力センター

鳴門教育大学教員教育国際協力センター（以下、センター）では、「鳴門教育大学国際教育協力研究 第19号 2025」（以下、センター紀要）の原稿募集を下記の要領にて行います。

1. 投稿できる方は下記の通りです

【研究論文：査読あり】

- (1) 本学教員（客員研究員，附属学校・園の教員を含む）
- (2) センター学外共同研究員
- (3) 前1号あるいは2号に該当する者を共著者とする学外執筆者
- (4) 本学教員を共著者とした大学院2年次生（紀要発行年度の9月と3月修了予定学生：原稿募集案内公開時で最終学年の大学院生のみ）
- (5) 本学の大学院修了生
- (6) センター教員によって構成される紀要編集委員会が特に認めた者

【研究ノート：査読なし，ただし書式チェックあり】

- (1) 本学教員（客員研究員，附属学校・園の教員を含む）
- (2) センター学外共同研究員
- (3) 前1号あるいは2号に該当する者を共著者とする学外執筆者
- (4) 本学の大学院2年次生（紀要発行年度の9月と3月修了予定学生：原稿募集案内公開時で最終学年の大学院生のみ）
- (5) 本学の大学院修了生
- (6) センター教員によって構成される紀要編集委員会が特に認めた者

【活動報告：査読なし】

- (1) 本学教員（客員研究員，附属学校・園の教員を含む）
- (2) センター学外共同研究員
- (3) 前1号あるいは2号に該当する者を共著者とする学外執筆者
- (4) 本学の大学院生
- (5) 本学教員を共著者とする本学の学部生
- (6) 本学の大学院修了生
- (7) センター教員によって構成される紀要編集委員会が特に認めた者

【書評：査読なし】

- (1) 本学教員（客員研究員，附属学校・園の教員を含む）
- (2) センター学外共同研究員
- (3) センター教員によって構成される紀要編集委員会が特に認めた者

2. 投稿申し込みについて

本学教員、センター学外共同研究員、教員・学外共同研究員との共同執筆者、そして編集委員会が特に認めた執筆者は、著者名と題名を日本語と英語の両方で記入した「投稿申請書」を直接教員教育国際協力センター（incet[at]naruto-u.ac.jp）へご提出ください。

本学の学生（学部生・大学院生）・大学院修了生は、指導教員（もしくは本学教員）へ「投稿申請書」を提出し、当該教員が教員教育国際協力センターへご提出ください。また、学生・大学院修了生は万が一の申請漏れを防ぐために、申請書を指導教員と同時に教員教育国際協力センターにも提出してください。（ただし、本学教員からの申請をもって正式に受理となります。）

また、学生の投稿申請を承認・提出する教員は、学生が執筆する論文の内容と書式をしっかりと確認するようにしてください。何か問題が発生した場合、提出した教員を含めて対応してもらうことになります。ただし、教員による修了生の投稿原稿に関する書式・内容等の確認は任意となります（教員を通しての申請はあくまで、原稿の著者が正規の大学院修了生であることを確認するためになります）。

「投稿申請書」の提出期限は以下の通りです：

【研究論文】： 2025年6月30日

【研究ノート・活動報告及び書評】： 2025年9月30日

締切厳守!!(期限を過ぎてからの受付はいたしません。)また、原稿を投稿することを考えている人は必ず「投稿申込書」を提出してください。タイトルや共同執筆者等は、最終原稿提出時に申し込み時のものと変更になっていても問題ありません。

複数の投稿申込書を提出する場合は「投稿申請書」をコピー、または、センターHP上

(<http://www.naruto-u.ac.jp/incet/archive/publish/>)

および大学ポータルサイト（教員専用）からダウンロードしてください。

3. 原稿の作成について

原稿の執筆要領に関しては、センターHPに掲載されている投稿要領をご覧ください。

(<http://www.naruto-u.ac.jp/incet/archive/publish/>)

なお、原稿の作成は Windows と Mac の互換性を担保するため、MS Word (.docx) を使用するようお願いいたします。（一太郎や Pages 等はフォーマット変換時にズレや文字化けが発生する可能性があります。製本時の誤植を避けるために使用しないでください。）また、Word 原稿の作成時は段組や行数・文字数の設定等は不要です。製本時に書式を一括変更いたします。

図表の番号は通し番号とし、図のタイトルや説明は図の下部に、表のタイトルは表の上に記載してください。センターHP上（上記 URL）のサンプル原稿（書式）を使用し、詳細は鳴門教育大学附

属図書館リポジトリにある国際教育協力研究第 17 号をご参照ください。

(14 号以前の書式は一部統一されていない部分があるため、参考にしないでください。)

投稿要領に記載されている「刷り上がり 10 頁以内」は **MS Word に表示されるページ数とは異なります**。過去の原稿のデータを参照すると、日本語原稿であれば約 13,000 文字（平均図表数は 9.5 個）で 10 頁、英語原稿であれば約 4000 単語（平均図表数 12.5 個）で 10 頁となっています。上記文字数・単語数が過剰な原稿については編集委員より文字数の削減を求められる場合がありますので、ご了承ください。

4. 原稿提出締め切りについて

原稿提出締め切りは、以下の通りです。

【研究論文】： **2025年8月31日**

研究論文の投稿原稿は編集委員が依頼する教員及び学外有識者 2 名による査読により採否を決定します。また、「可」の場合でも修正のお願い（必要があれば再査読）を行う場合があります。

【研究ノート・活動報告及び書評】： **2025年10月31日**

締切厳守!!(期限を過ぎてからの受付はいたしません。)

また、「投稿申請書」のない原稿は一切受け付けません。必ず「投稿申請書」を提出するようにしてください。

5. 原稿提出先

投稿原稿は**原則メールにて教員教育国際協力センター (incet[at]naruto-u.ac.jp) へ提出してください**。ただし、画像ファイル等があり、合計容量が20MBを超える場合（メール添付不可）であれば、メディア（USB等）にファイルを保存し、鳴門教育大学教員教育国際協力センター内「国際教育協力研究 編集事務局」（〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地）まで送付してください。もしくは、ファイル転送サービスを使用してください。

学生は必ず指導教員等に内容と書式をチェックしてもらってください。また、原稿の提出は直接教員教育国際協力センターではなく、必ず指導教員(もしくは本学の教員)を通して提出するようにしてください。(申請書が提出されており、原稿が届かない場合は編集事務局から確認を行います。)

以上